

第 287 号

2025.7.1

希望を語る

2000 年 8 月発足

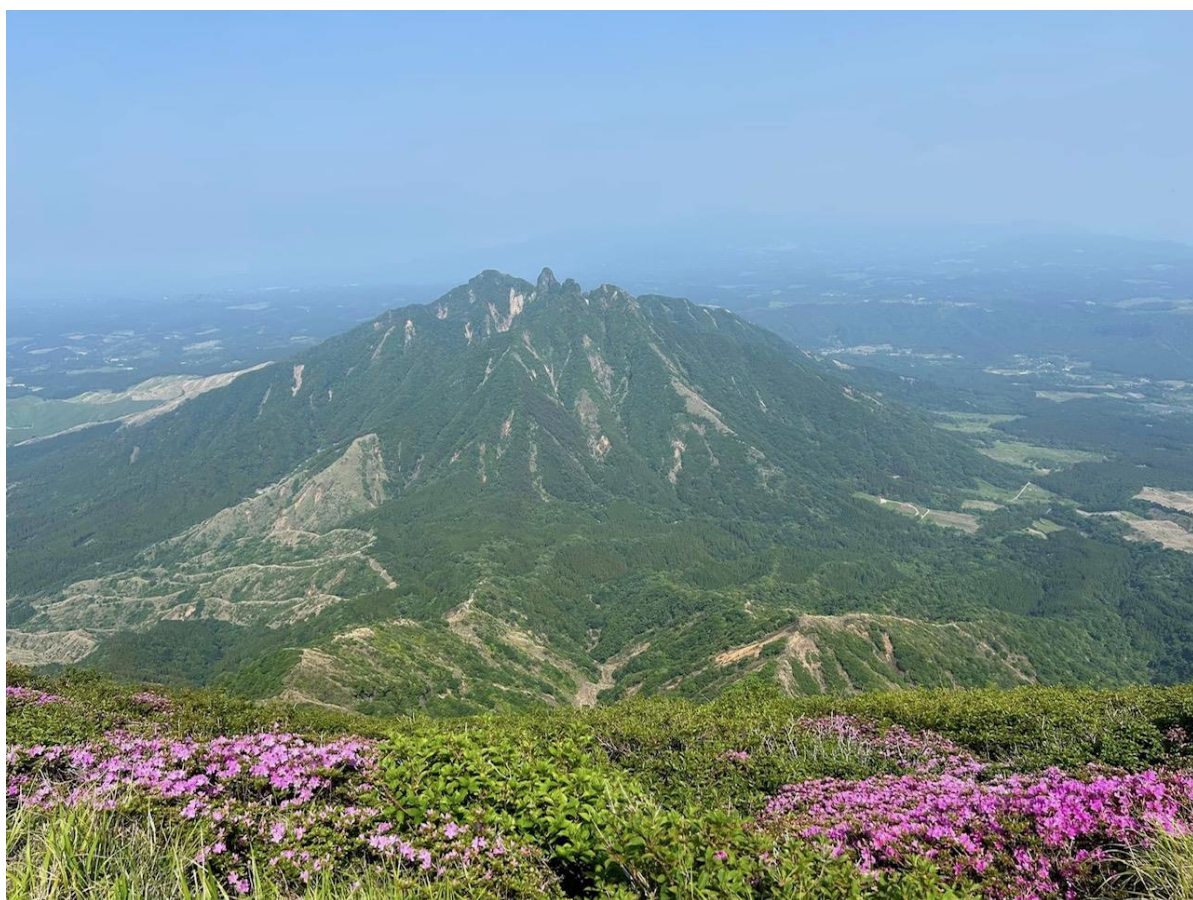
2025 年 7 月号

24 年の歴史を持つ患者会“希望を語る会”ニュースレター

希望を語る会事務局：健康増進クリニック

TEL03-3237-1777 Fax03-3237-1778

www.kenkou-zoushin.com info@kenkou-zoushin.com



阿蘇山とミヤマキリシマ

撮影 S.S

画期的な癌ワクチン（樹状細胞ワクチン）

院長 水上 治

長年リンパ球培養などの癌免疫療法に取り組んできましたが、正直なところ、結果は満足できるものではありませんでした。しかし、今回当院で開始する癌ワクチンは、私は画期的であると思います。なぜかと言いますと、効果が何年も持続することによって、固形がんの消失が高率に起こるからです。これは驚異的です。

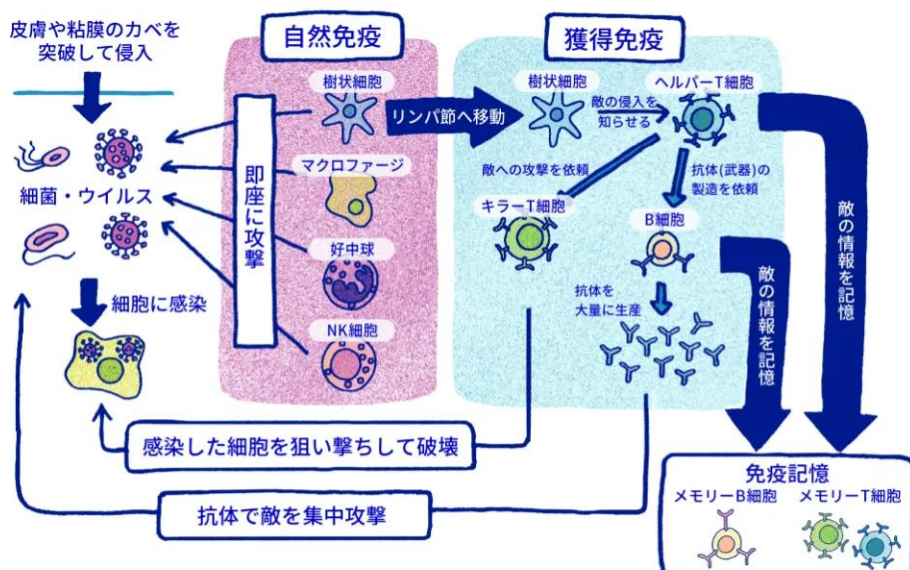
癌がなぜ治りにくいのか。癌細胞を敵と認識しないと、キラーTリンパ球は、攻撃しません。癌細胞は正常細胞由来だから、リンパ球は身内として認識するのです。

そこで、免疫の司令塔である樹状細胞に、敵（がん）の微細な目印（抗原情報）を教え込み、部下であるキラーTリンパ球への暗殺指令を出させることで、Tリンパ球はがん細胞を攻撃することができます。

この働きの中心になるのが、メモリーTリンパ球で、癌抗原情報を記憶して長期間発信し続けます。最新の癌ワクチンは、このメモリーTリンパ球の長期活性化に成功しました。すなわち、この細胞がキラーTリンパ球を活性化し続けるのです。

ただし、興味深いことに、がん細胞の周りは酸なので、アルカリ食と組み合わせた方が効果が増大します。また、ビタミンC点滴と併用すると効果が強まります。

申請手続きが終わり、当院でもこの療法ができるようになりましたので、興味ある方はお声掛けください。



VC 点滴症例 (9)

40 才女性 (ご本人の投稿)

- 2008 年 8 月 卵巣がん発症。手術にて右卵巣摘出と腹膜播種を切除。
その後再発予防として化学療法を受ける。
- 2009 年 10 月 肝臓に転移再発。再び化学療法を開始するも副作用の影響から
気力体力共に限界を感じ、主治医に相談のうえ治療一時休止。
- 2011 年 2 月 肝臓以外に左卵巣と腹膜にも転移が見つかる。
- 同年 6 月 高濃度ビタミン C 点滴治療の存在を知り、健康増進クリニックを受
診。翌月より点滴治療を開始。

それから現在に至る 14 年間、多少の体調の波はあるものの大きな悪化等なく安定して日常の生活を送ることができている。

現状の生活が出来ているのは、紛れもなくビタミン C 点滴治療の効果だと実感しています。

またそれに加え、水上先生をはじめスタッフの皆様の対応の温かさにも心癒されてきたお陰と感じます。

そのような皆様への感謝の気持ちと、日常を送れる幸せを感じながら、今後もビタミン C 点滴治療を続けて健やかに、そして朗らかに毎日を過ごしていきたいと思っています。



最初はうっすら現れた虹。
畑道に差し掛かるころに
は、濃くなってきました。
高い建物に遮られずに、
いい場所で写真を撮るこ
とができました。

ラッキー(*^▽^*)ﾌﾌﾌ♪

M.H



《院内セミナー》 水上医師

がん・難病・健康回復の最新情報をお話した上で
皆様を交えた意見交換を致します（要予約）

2025年7月1日（火）10：30～・抗加齢 15：00～

2025年9月2日（火）10：30～・抗加齢 15：00～

※8月はおやすみです

曜日	治療時間	電話受付
月・火・木	9：30～16：30	9：15～16：30
金	9：30～17：00	9：15～17：00
休日（月2回）	9：00～14：00	8：45～14：00
※休日診療日：7/6・7/21（月：海の日）・8/3・8/17		

クリニックのお花たち



ダリア・アリウム・
オルシア・紫蘭



ざくろ 夏椿（沙羅の木）



薔薇・オルシア



ヒメシャラ

今回は生け師 M.I のコメントの代わりに
「ヒメシャラ」情報をお伝えします。
花の時期は6月～7月頃、花径2～2.5cm
ほどのツバキに似た花を咲かせます。花
芯部が黄色で花びらは白のコントラストが美
しい花です。樹高は10～15mにもなる落
葉高木です。シャラノキ（ナツツバキ）に
よく似ていますが、花も葉も小さいという
特徴があります。ヒメシャラ（姫沙羅）と
いう名前は、シャラノキ（ナツツバキ）よ
りも小さな花が咲くことから付けられたと
の説があります。

🌸 ヒメシャラの花言葉「愛らしさ」「謙虚」



トルコキキョウ
スモークツリー